

科目名 Subject	グローバルスタイリスト演習Ⅱ Global Stylist PracticeⅡ			教員名	小野田 光伸	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
			○	◎	○	○
科目の概要	本授業においては、国内における外国人への接客や、海外での活躍を視野に入れ、2年次前期までに習得した英語力を活かしながら、美容技術を通して英語が学べる授業を展開する。 語学のみならず、多様な人々の価値観や考え方を理解し受け入れられる能力を身につけ、様々な顧客のニーズに対応できる人材育成を目指す。					
授業方法	対面授業					
授業の目標	美容技術を施しながら英語を話すという動きのある環境の中で、活きた英語を話すことができる。 また、外国のお客様の要望を聞いて理解し、それに対して英語で応え、コミュニケーションをとることができる。 さらに、美道の精神に基づき、様々な人種や年代の髪質について理解をしたうえでヘアスタイルを表現できるようにする。					
時間外学習 (予習・復習)	学習した英語の美容専門用語や接客する上で必要なコミュニケーション英語を毎回授業終了後に復唱し、身体に沁み込ませる。そして次回学習する内容に目を通し、会話の内容を理解できるようにしておく。なお、1回の予習復習に対して、合計60分～90分程度を想定している。					
教科書・教材	教科書		教員作成資料			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	授業態度などの平常点・技術試験・提出課題での評価 「試験60%平常点30%課題10%」					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	遅刻、欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、そのために再度説明する時間は設けません。授業中の私語、勝手な退室等の不適切と思われる行為があった場合は欠席と同等の扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション グローバルスタイリストとしてどうあるべきかを話し合う	グローバルスタイリストを目指す為の自覚を持って発言する事ができる。	世界的美容師の実態について授業前に予習する。プレゼンテーション内容もとに自分の意見をまとめ復習する
第2回	日本と海外の美容師の違いを検証する（システム、技術、勉強会）	日本と海外の違いを認識し説明することができる。	世界的美容業界の実態について授業前に予習する。検証結果をまとめ説明できるよう復習する
第3回	ブロードライの実習（ボブスタイル）を行う	海外で重要とされているブロードライのスキルを向上させることができる。	ボブスタイルのブローテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第4回	ブロードライの実習（レイヤースタイル）を行う	ロールブラシの使い方のスキルを向上させることができる。	レイヤースタイルのブローテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第5回	カット グラデーションボブカット実践	海外でもベーシックなスタイルであるグラデーションボブカットの理論と技術を習得することができる。	グラデーションボブのスタイル授業前に調べる。する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第6回	カット グラデーションボブの質感調整の実践	海外でもベーシックなスタイルであるグラデーションボブの質感調整の理論と技術を習得することができる。	グラデーションボブのカットテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第7回	ネイティブスピーカーを交えてのディスカッションを実施する	実際のコミュニケーションを想定し、実践することができる。	事前にコミュニケーションの内容を授業前に考えておく。学習した話の内容をまとめ復習・復唱する（60分程度）
第8回	ネイティブスピーカーを交えてのデサロンワークに沿った英会話を行う	実際のサロンワークを想定し、コミュニケーションを実践することができる。	事前にサロンワークを想定した文を授業前に考えておく。学習した話の内容をまとめ復習・復唱する（60分程度）
第9回	バリカン バリカンテクニック理論・バリカンヘアスタイルの展示	海外でも人気のあるフェードスタイルの理論、知識を習得する事ができる。	バリカンヘアのスタイル授業前に調べる。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第10回	バリカン バリカンテクニックの実践と応用	海外でも人気のあるフェードスタイルのバリカンテクニックを習得する事ができる。	バリカンテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第11回	ウィーピングの実習（ホイルワークトレーニング）を行う	海外で需要の高いハイライトのホイルワークのスキルを向上させることができる。	ウィーピングのスタイル授業前に調べる。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第12回	バレイヤージュの実習（ホイルワークトレーニング）を行う	海外で需要の高いバレイヤージュのホイルワークのスキルを向上させることができる。	バレイヤージュテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第13回	デジタルパーマ、コールドパーマ、クリープパーマ等の違いを検証する	よりグローバルな美容技術の知識を身に付けることができる。	パーマのスタイル授業前に調べる。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第14回	デジタルパーマ、コールドパーマ、クリープパーマ等の違いを理解した上で実習を行う	グローバルな知識を身に付けた上で技術を実践することができる。	パーマテクニックについて授業前に予習する。学習した内容を、図と文章にまとめ復習する（60分程度）
第15回	全ての技術の復習をする（用語の確認等）	習得したことを改めて確認することで、技術スキルを向上させることができる。	これまで学習した内容を授業前にまとめ予習する。学習した内容を、人に説明できるようにまとめ復習する（60分程度）